

いわき民報

所行發 社報民きわい (第一八三號) 増巻一町田市平 (第一八三號) 増巻一町田市平 已克輝千 人行發報報報 除九日曜月但刊日 五十五部 一円 月九一價定

平市五丁目 又 釜屋商店 電話九番九九番

労働時間の短縮運動

警炭聯が労務調整の解決に 各労組へ安全委員をも常置

常磐地方炭礦労働組合では、労働調整問題の解決をはかるため、所謂坑内勤務六時間制を中心として、能率の低下を防ぎ、休養時間を戦ひとるため、日時を定めて、所屬各礦労働組一齊に労働時間短縮運動を展開すると同時に、坑内作業を重点として各職場毎に努力の無駄や空費を極力排して、疲勞空腹を緩和、食糧危機突破策を樹立することに決つた、尙これと共に各労働組へ一名宛の安全委員を選出させて作業の安全無事故を期することに、各組合へ委員の選任方を指示した食糧事情に絡んで労働面の問題もいよいよ重大化の一途を辿つてゐる

明夏八月迄に完工

失業対策に政府でも大乗氣

府當局も、失業救済の建前から乗氣で認可は確實とみられるので、すつかり氣をよくし、是が非でも明夏八月迄には完工せしめようと目下資材の蒐集を急いで、既に江名町側と、完工の曉は中ノ作、江名町の諒解も成立し、漁港も直接常磐線と結ばれ、土地の買収等も、ほゞ決つたので、認可の申請中だ、力を加へる譯で、各方面から大きな期待をかけられてゐる

人情警官

湯本の會田巡査

東京淺草生れとだけしか判らな、今般の地方長官會議から歸來した石原知事の談に依ると政

大道異變

平 中 青 二

農村と都會との關係を、一本の木の根と葉に例へても、良からう。根は人の目につかない暗い土の中で營々と、夜も晝も一分の休もなく働いてゐる。葉は青いけれども、これも同化作用や呼吸作用を晝夜進行してゐる。そして互に共存共榮を繁茂してゆく。農村では肥料を欲しが

小濱江名三濱間 臨鐵延長問題

小濱濱臨鐵では、小名濱、江名間、五ノロの新延長をなすに決定し、既に江名町側と、完工の曉は中ノ作、江名町の諒解も成立し、漁港も直接常磐線と結ばれ、土地の買収等も、ほゞ決つたので、認可の申請中だ、力を加へる譯で、各方面から大きな期待をかけられてゐる

麥イモの供出促進

平食營業務協力委員會が 幽霊人口絶滅にも乗出す

危機突破に全面的協力を求むべく、結成された食糧營業平出張所の營業務協力委員會の役員額綱等は、左の如く決定したが、二十日の初顔合せの席上、梅原利三郎委員長の提案により、馬鈴薯及び麥の收穫期となつたので、この際協力委員會の名に於て各農村並に農家に同胞愛に訴へて供出の促進方を懇請すると共に、屢次の取締にも拘らず依然幽霊人口と職種詐稱があつた、斷たぬのに鑑み、この際取締當局の協力をも得て徹底的に掃蕩することを申合せた

何ぞ七千圓

集つたり見舞金

去月二十日の田島村及市内町町の火災に對する見舞金募集は、社會の努力で各區内會から集められたが、二十二日現在で七千八百一十一圓に達した、尙集らない區域は五、十、十一、十六、十八、一九、三十、三二の八區である

市吏員も援農

三日間宛の休暇で

平市では食糧増産に市吏員も援護し、去る二十三日から來月六日迄の期間中各自三日間宛の休暇を興へて、夫々田植への應援を實施させることになつた

坪當り六斗五升

きのふ市郡下一帯に恵みの雷雨

この雷雨に依り今まで田植も出来なかつた向も相當解消されたものと見られ、地方事務所や農業會支部でも愁眉を開いてゐる雨量は三十五ミリ即ち坪當り六斗五升に達した、小名濱測候所の観測に依ると

田植も不能一應解消?

きのふ市郡下一帯に恵みの雷雨

この雷雨に依り今まで田植も出来なかつた向も相當解消されたものと見られ、地方事務所や農業會支部でも愁眉を開いてゐる雨量は三十五ミリ即ち坪當り六斗五升に達した、小名濱測候所の観測に依ると

平も廿一町歩

植付不能

水不足は漸く深刻化し、平市北目方部から九品寺附近にかけては、十二町歩の水田は田植期となつたが植付不能の状態にある

復員開業御挨拶

江尻醫院 江尻伊三郎

小生應召中は種々御世話になりました、厚く御禮申し上げます。今般無事復員任に左記に再開業致しました。昭和二十一年六月 平市大町四一(新川町木村病院裏)

寶鐵一等一萬圓の幸運は

コレラ船同船の二名を收容

第四回の寶鐵は郡下で三千五十枚の賣上げだったが、一等一萬圓の寶鐵は、神谷村の佐藤八郎君が、右ボケツトより八百三十枚の草野重朝さんは三等に當つた

言寸きわ

きのふの雷雨坪當り六斗五升、これで差當り水不足に依る田植不能も解消したかと思へば、眞に黄金の雨と

引揚者援護

標語募集

外引揚者は夜は大に降れ、田島の火災見舞金集つたり、語を募集する事になつた、締切喜ぶも、まだ出さない區内會が、二十五日、一人何句でも結構、八區もある、こんなときこそ人宛名は縣社會課内同胞救護會、島縣支部、尙一等五百圓、二等二百圓、三等に完工の計割、失業救済に政

在外者の引揚げ完了は

本年未迄に済むか 引揚同胞警城 聯盟での調査

收戦の晩鐘にほつと胸をなで下馬來及、一室、七元、一八ヶ月、スマトラ、一室、七元、一八ヶ月、ジャワ、一室、七元、一八ヶ月、奥地の邦人は脱出困難の爲最悪の場合は今秋となる見込

南ボルネオ、一室、七元、一八ヶ月、セレス、一室、七元、一八ヶ月、小スンダ、一室、七元、一八ヶ月、ヘルマヘラ、一室、七元、一八ヶ月、セラム、一室、七元、一八ヶ月

七月一日、新入生募集、七月一日、新入生募集、七月一日、新入生募集

純不足三萬余石 端境期までの米の需給計画 食營の操作の癌は供米不振

平食糧管理下の初の業務協力十一石、政府操作の半減で五千の席上營團側からは縣下に於けて一万三千二百四十四石、味噌用半の五月から十月末日の端境期迄減で五千四百五十石を浮かせての主食糧の需給計画が公表された、右によると五月以降の操作可能見込は

二十年産現物三〇〇、三六純不足の補填は

四石、麥類(先物)米換算八四、〇〇〇石(一四四、〇〇〇石)馬鈴薯、先物米換算二八、八八石(五、四〇〇石)未利用資源活用五、八〇〇石、肉類人口整理一、七六〇石、甘藷早掘一、〇〇〇石

以上で賄はんとするものもある(六八、〇〇〇石)合計然し供米の強化も當初の目的通り八八、二五石に對して需營團側の苦勞もあるとあり、一般見込みの方は

農家用一七一、七五石、労働者加配用二八、五三石、味噌用一〇、九〇〇石、政府操作其他一〇、〇〇〇石、合計五七四、六一九石

日製造器部の 拂下げ陳情

志賀町長等出頭

小名濱製業学校の昇格問題は、既に九萬三千三百六十七石とな

六月以降一般の配給減配で二萬九千四百五十石、七月以降農家日立製作所小名濱工場所有の進行ひその席上で

開放

授書を歓迎す 要緊批判結構 紙上匿名可

民主化の一断面

最近の友人の話、或る警察署長が呼出しがあつたので、東の町警署と、警察署といふ觀念から、と過を、記憶を喚起させ、順序よく、世間で民主化は先づ警察からといふ言葉を聴くが、警察がこれでは民衆より一歩進んで、民主化が早かつたといつても過る。君試み言ではない、これこそ新生日本

保存許さぬ 年鑑官報類

御注意が肝要

平市及び石城地方事務所では、聯合軍最高司令部からの指令に依り、各町村に於ける左記年度の年鑑類と、官報の保存を許さぬことになつたので、保存しな

昭和三年、六、七、八、九、十、十一各年度

昭和四年、一、二、三、四、七、八、十、十四、十六各年度

時事年鑑(同盟通信發行昭和元年より二十一年度迄各年度)

官報(昭和三年より二十一年度迄全部)

東歌に拾ふ

萬葉集雜記。私の愛讀歌

千輝 克己

にひたやまねにはつかない、あによそりはしなるこらし、あやにかなしも

東歌上野國の歌、まさかは目、は新田山、今の群馬縣新田郡太前或は現實、現在の意、草枕は、田町の金山、後新田義貞等が枕詞、多胡は地名、入野はつ、りしところ、よそりは近寄る或りぬで深く山地へ入り込んだ野、は従ふ、ねは峰、はしなるこらし、この心は目の前にさし當つ、る娘、どつちつかすの女の意、た今も悲しい事ばかりだし、この、このらは愛稱、あやには副多胡の入野の奥の方ではないが、或はむやみにの意、かなしは、この奥即ちこれから先きもどう、愛しの意、即ち一首の意は新田ふもの、なかの佳作である、山がひとりどの高い山にも近寄、らないのであるやうに(新田山)、は關東平野の中に立つてゐる、立派な人になつてゐる、この、賤しい自分に頼つて半端な身の言葉で實とはなれるを、賤しい上になつてゐる人が何とも、葉が熟して實と成つたこと、事やうもなく無上に可愛ゆいこと、の成熟したことを、即ちわが思ひであるよといふもの、巧みな歌の達したる意を掛けていへるも、ひ振りて愛誦し得るものであら、逢はなくもあやしは久しく、相見ぬことかなといはん群の意

長瀬助役 就任披露

長瀬小名濱町 助役はこの程

役場會議室で返り咲きの披露を、かつて申請取下げの悲運に泣う

建設の警石の遠因たるものではあるまいか?そして市民の誇りといへやうではないか

希望は警察官は今後益々多難な日本を背負ひ敢闘あらむことを切望すると共にいよ、國民のよき指導者となり、よき相談相手となつて一層の御盡力おられむこと、未だに舊い教を脱し得ぬ東京あたりの警察のよき範となつて欲しいものではある。(警署道人)

吾が戀はまさかかなし草、枕多胡の入野のおくもかなしき

東歌上野國の歌、まさかは目、は新田山、今の群馬縣新田郡太前或は現實、現在の意、草枕は、田町の金山、後新田義貞等が枕詞、多胡は地名、入野はつ、りしところ、よそりは近寄る或りぬで深く山地へ入り込んだ野、は従ふ、ねは峰、はしなるこらし、この心は目の前にさし當つ、る娘、どつちつかすの女の意、た今も悲しい事ばかりだし、この、このらは愛稱、あやには副多胡の入野の奥の方ではないが、或はむやみにの意、かなしは、この奥即ちこれから先きもどう、愛しの意、即ち一首の意は新田ふもの、なかの佳作である、山がひとりどの高い山にも近寄、らないのであるやうに(新田山)、は關東平野の中に立つてゐる、立派な人になつてゐる、この、賤しい自分に頼つて半端な身の言葉で實とはなれるを、賤しい上になつてゐる人が何とも、葉が熟して實と成つたこと、事やうもなく無上に可愛ゆいこと、の成熟したことを、即ちわが思ひであるよといふもの、巧みな歌の達したる意を掛けていへるも、ひ振りて愛誦し得るものであら、逢はなくもあやしは久しく、相見ぬことかなといはん群の意

高木扇要子

庭に鶯来てゐるらしく針仕事、梅白し障子細目の針仕事、裁板に頬杖讀みや針祭る、針さがす熱の間に年の豆、はり山に針形太く梅の縁

生徒募集

七月一日、新入生募集

特 点

裁断科 二ヶ月終了

實習科 二ヶ月終了

種 目

婦人服、子供服、男子服、シニウ、更生モノ

湯本駅前炭礦案内所二階

ドレスメーカー

齋藤洋裁研究所

安いから安いの!!

それは御存じでせうか

安く仕入れて安く賣る

新與雜貨、家庭日用品、美術品、玩具、新教育、あらゆる

安自、信、開、卸

賣れるから安いの!!

安いから賣れる!!

それは御存じでせうか

安く仕入れて安く賣る

新與雜貨、家庭日用品、美術品、玩具、新教育、あらゆる

安自、信、開、卸

佐藤幸太郎

硝子類 電球

木工煉瓦製造

事務所新田町電七、四五五

東京事務所 東京墨田區新橋島

森ビル電五七、四八三二

小名濱出張所

小名濱町定西電一〇七

工場電話 (平)二七三、二九二

三九八、三五五

貴金屬類 高價買入

書翰骨董 中央會館

平市南町平館隣